

地域包括ケア実践に向けたニーズ調査のお知らせ

帝京大学医学部・法学部・薬学部・医療技術学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年9月17日～2022年3月31日

〔研究課題〕

地域における在宅療養支援情報の普及・活用を契機とした総合大学・医学部附属病院の地域包括ケア実践に向けたニーズの抽出

〔研究目的〕

医療・福祉の面から適した情報を届け、実際に支援に結びつける仕組みとして、研修会で明らかになったニーズを地域での普及や浸透に向けた人材育成や連携に繋げることをめざしています。

〔研究意義〕

病を患いながら家庭で暮らす、地域で生きる方をどのように支えるかが社会全体の課題になってきています。この研究により研修会の効果を多角的に検証し、信頼できる情報の普及や浸透に向けた人材育成や連携に繋げていきます。

〔対象・研究方法〕

「第23回帝京がんセミナー 住み慣れた地域でがん患者さんを支えるチームづくり 地域連携懇話会 2019」の参加者(医療・介護・福祉職および学生・院生など)を対象とする、無記名自記式調査票を用いた観察研究として行います。アンケートへの回答は任意です。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部、法学部、薬学部、医療技術学部、女性医師・研究者支援センター、

〔個人情報の取り扱い〕

本研究では、属性(職種)などが記入されたアンケートを研究データとして活用しますが、記載内容により個人名が特定できる情報については内容を除外したうえで解析を行います。協力者の方からご自身の回答した文書を本研究対象から除外したい旨の申し出があった場合には、データの特定ができる場合に当該記述を研究対象から除外しますが、データの特定ができない場合には、データの削除対応ができないことをご承知おきください。データを含む電子ファイルは、研究者が研究室内の施錠できる場所にて厳重に管理します。本研究で取り扱うデータは本研究の目的に用い、他の研究機関に提供することはありません。

〔その他〕

本研究への参加、協力によって費用が発生することや、謝礼を支払うことはありません。

対象となる方で、自身の提出した文書の研究への使用を承諾できない場合や、研究についてより詳しい内容を知りたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：渡邊 清高(帝京大学医学部内科学講座 准教授)

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211(代表) [内線 40365]